

平成28年度 第3回安曇野市社会教育委員の会議 会議概要

- 1 審議会名..... 第3回安曇野市社会教育委員の会議
- 2 日 時..... 平成29年2月7日(火) 午前9時30分から午前11時40分まで
- 3 会 場..... 安曇野市役所 会議室301
- 4 出席者..... 細田利章委員、平田米子委員、小穴廣光委員、荻原義重委員、細野修市委員、
今村勝人委員、平倉勝美委員、平倉重則委員、浅見郁子委員、宮川智江古委員
- 5 市側出席者..... 山田教育部長、生涯学習課蓮井課長、文化課那須野課長、図書館交流課高嶋課長、
社会教育担当藤森係長、スポーツ推進担当米倉係長、文化振興係三澤係長、
図書館交流担当細田課長補佐、図書館交流担当財津係長、社会教育担当臼井主査、
社会教育担当中村主任
- 6 公開・非公開の別..... 公開
- 7 傍聴人..... 0人 記者..... 1人
- 8 会議概要作成年月日..... 平成29年2月20日

協 議 事 項 等

【会議概要】

- 1 開 会..... 生涯学習課蓮井課長
- 2 あいさつ..... 細田議長、山田教育部長
- 3 協議事項
 - (1) 第2次安曇野市生涯学習推進計画策定に伴う市民アンケート結果について
 - (2) 第2次安曇野市スポーツ推進計画の策定について
 - (3) 第2次安曇野市文化振興計画の策定について
 - (4) 第2次安曇野市図書館基本計画の策定について
 - (5) 安曇野市交流学习センター運営委員会設置要綱の廃止について
 - (6) その他
- 4 閉 会..... 生涯学習課蓮井課長

【協議事項】

- (1) 第2次安曇野市生涯学習推進計画策定に伴う市民アンケート結果について
《社会教育担当藤森係長より説明》

(委員)

このアンケートをもとにした計画の策定は、市職員だけで作成しますか。それともコンサルタントと協力して作成しますか。

(事務局)

庁内のプロジェクト会議のメンバー並びに委託したコンサルタントと一緒に策定します。

(委員)

コンサルタントと既に契約されていたら、契約金額を教えてください。

(事務局)

アンケートの集計業務を含めて平成28年度で約90万円です。

(委員)

アンケートの集計結果を拝見しますと、過去5年以内に各生涯学習への取り組みがない人が56%とあります。学校以外の場で学ぶことが全て生涯学習という認識で捉えれば、半分以上の人が何の学びもないというのは考えられません。おそらく、生涯学習を掲げた講座などに参加していないから、生涯学習はしていないという捉え方をしているのではないかと思います。このアンケート結果について、どのように考えますか。

(事務局)

設問に対する回答者の捉え方に個人差があることは否めないと考えます。生涯学習の活動を周知し、生涯学習の機会をつくるのが、この計画を策定するなかで重視する必要があると考えます。

(委員)

市民の皆様には生涯学習について丁寧に周知していただけたらと思います。

(事務局)

貴重な御意見として、計画策定のなかで検討していきたいと思えます。

(委員)

資料2によりますと、アンケートの間18と問19で意見を記述している方が多く、生涯学習について関心が高いのではと思って拝見しました。意見のなかには、市全体で解決しなければならないような問題も指摘されていますので、市も横のつながりができるようなメンバーを入れて、計画を策定してほしいです。ところで、この資料は市議会議員へも配布をしてあるのでしょうか。

(事務局)

この資料は、市議会議員へはまだ配布をしていません。

(委員)

ぜひとも、この資料を市議会議員の皆さんへ配布していただき、市民の気持ちを伝えていただきたいと思えます。

(2) 第2次安曇野市スポーツ推進計画の策定について

《スポーツ推進担当米倉係長より説明》

(委員)

委員の構成について、スポーツ団体等の役員が15人、公募の市民が1人、大学の先生が2人のようですが、スポーツに関係のない方からとても大事な意見が出てくるのではないかと考えますと、委員の構成のバランスがとれていないのではないかとと思えます。

(事務局)

スポーツ団体等の役員のなかには、スポーツに関係のない団体の役員も含まれています。ただ、全くスポーツに関係のない委員の人数が不足している部分がありますので、スポーツをやっていない方の意見をどのように集めるかについて、今後検討したいと思えます。

(3) 第2次安曇野市文化振興計画の策定について

《文化振興係三澤係長より説明》

(委員)

市内の文化財を保護することはとてもすばらしいと思えます。現在、市内のあちらこちらに小さな博物館がありますが、今後は統合できるものは統合していくことも検討してみたいかがでしょうか。

(事務局)

今は個人顕彰館を造る時代ではなく、この博物館に行けば郷土の偉人は全部そこに展示されているという方向が良いという共通認識はできています。そういうことも含めて新市立博物館を15年から20年先ぐらいに造っていくという方向が出ていますので、それまでの間は小規模の博物館を対象に統廃合を検討していきます。

(4) 第2次安曇野市図書館基本計画の策定について

《図書館交流担当細田課長補佐より説明》

(5) 安曇野市交流学習センター運営委員会設置要綱の廃止について

《図書館交流担当財津係長より説明》

(6) その他

《委員より、各種事業への要望や確認などの発言があった》

【終了】